

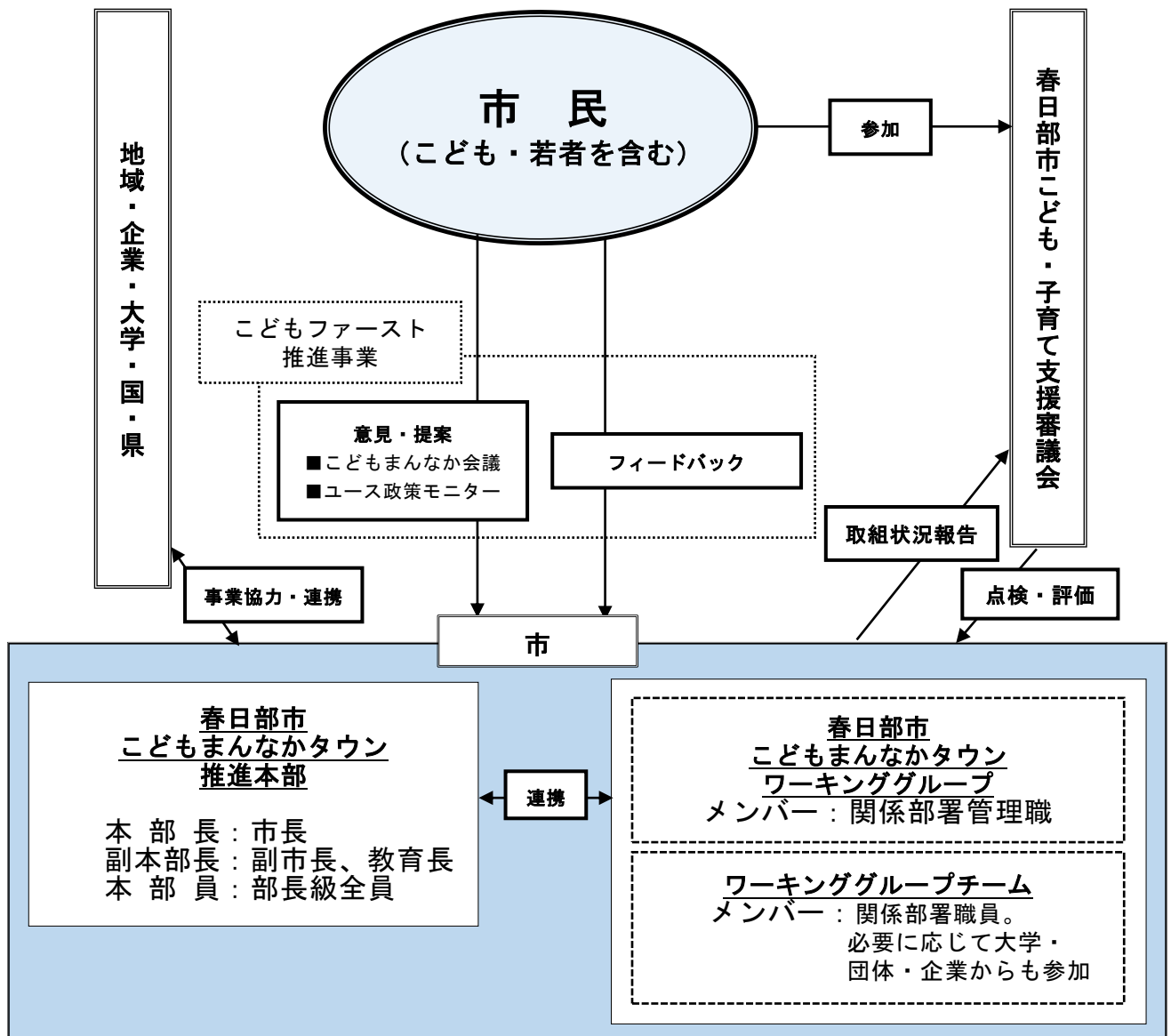
第6章 計画の推進

1 推進体制

こども・若者計画を推進するにあたり、「市」は「地域・企業・大学・国・県」と連携しながら、きめ細やかな取り組みを行い効果的に推進していきます。

進捗状況を点検・評価するため、「こども・子育て支援審議会」へ定期的に取り組む状況を報告し、その評価結果を公表していきます。

【推進体制】



2 管理指標

こども・若者施策を着実に推進し、客観的な効果が見える化するため、管理指標及び目標値を以下のとおりに設定し、これにより施策全体の進捗状況を点検します。

【管理指標及び目標値】

管理指標	現状値		目標値
	5 年度		11 年度
指標① 「こども基本法(こどもの権利について)」を知っているこども・若者の割合	16～17 歳	10.7%	100%
	18～29 歳	14.6%	
指標② 「意見が取り入れられている」と感じているこども・若者の割合	16～17 歳	26.7%	70.0%
	18～29 歳	31.2%	
指標③ 「今の自分に満足している」と感じているこども・若者の割合	16～17 歳	45.6%	70.0%
	18～29 歳	45.0%	

管理指標及び現状値の設定

管理指標及び現状値は、令和6年3月実施のアンケート調査票における設問をもとに、「こども・若者自身がどのように感じているのか」に主眼を置き、設定しました。

指標①は、「新しい法律(こども基本法)について聞いたことがありますか」という設問、指標②は「市がまちづくり等でこどもや若者の意見を取り入れている」という設問、指標③は自分自身について思っていることの設問の中で「自分自身に満足している」という設問をもとにしています。

目標値の設定

目標値の設定にあたっては、「こども大綱」における『「こどもまんなか社会」の実現に向けた数値目標』のうち、指標②については「こども政策に関して自身の意見が聴いてもらえている」と思うこども・若者の割合を、指標③については、「今の自分が好きだ」と思うこども・若者の割合（自己肯定感の高さ）の数値目標 70%を参考にしました。

進捗状況の点検

指標①～③の内容について、こども・若者を対象に隔年でアンケート調査を実施し、達成状況を把握するとともに、こども・若者への意見聴取の取組状況や審議会等へのこども・若者の登用状況を各部に照会し、進捗状況を点検します。